

III 財務の概要

1. 当該年度の主な事業

教育・研究条件の充実

3,304,135 千円

特色ある教育の充実をはかるために、教育・研究をより推進します。

大学・短大では教学IRの推進を加速化させることで学修成果を可視化し、教育改善のPDCAへと繋げ、さらに、学生の学修成果や大学全体の教育成果を自発的・積極的に公表し、社会からの評価を通じた大学教育の質の向上を図ることができる教学マネジメントの確立を目指します。

また、大学院（修士課程・博士課程）の開設に伴い、より高度な研究成果の加速化を目指すとともに、地域に根ざす大学として、地域ニーズに対応した研究の推進を行います。

学生等福利厚生の充実

計 370,847 千円

・奨学金の充実

334,587 千円

経済的理由により修学が困難な学生及び学業ならびに課外活動等で優秀な成績を修め、就学意欲の顕著な学生等に給付した奨学金です。

・学生助育及び福利厚生 of 充実

19,835 千円

活躍めざましい課外活動への補助、あるいは新入生のオリエンテーション、学生等の健康管理等、在学生活の充実体制を整えます。

・キャリア教育支援

16,425 千円

建学の精神に基づき、「和」のこころを持ち、学園訓「感謝」「寛容」「互譲」を大切にす人材を育成します。加えて、知識偏重型の学習ではなく、学生が「何ができるようになるか」（知識活用型）の学習を重視することで、人間力と応用力を備えた「ありがとうのプロフェッショナル」を育成します。

教育環境の充実

計 510,745 千円

施設・設備の充実は在学生活を豊かにするという基本理念のもと、今後も本学園の歴史を未来に活かし、交流の場となるキャンパスづくりを推進するため、逐次充実を図ります。

地域に開かれた学園づくり

26,093 千円

大学では、地域の和の拠点、交流の場として地域にとってなくてはならない高等教育機関であり続けることを目指します。大学の発展のみに留まらず、共に活動する中で豊かな社会の実現をめざし、学生の社会参画を目指し、高等教育機関としてSDGsを推進します。

国際交流の充実

10,127 千円

海外の学校との交流や海外研修制度の充実など、教育の国際化を積極的に推進していきます。

- ①提携校の所在国 兵庫大学：タイ・韓国・アメリカ他、附属須磨ノ浦高校：フランス、神戸国際中学校・高等学校：ニュージーランド・韓国
- ②その他の交流国 フィンランド、ドイツ、インドネシア

志願者数の確保

136,502 千円

安定した学生等確保の対策を強化し、より教育研究の向上を目指します。

学校案内、広告料並びに、入試説明会・オープンキャンパス・個別校訪問、入学予定者対象の「フォローアッププログラム」や附属須磨ノ浦高等学校の兵庫大学附属校化プロジェクトなどを行った費用を計上しています。